



7割以上の女性エンジニアが 「家庭と仕事を両立し、働きたい」と回答

レバテックによる女性エンジニアの転職意識調査

レバテック株式会社が運営するITエンジニア・クリエイター専門エージェント、レバテックキャリア(<https://career.levtech.jp/>)は、女性エンジニア300名を対象に、女性エンジニアの転職意識調査を実施しました。本調査は前編・後編に分かれた発表となり、今回は前編*1に続く後編をお届けします。

※1:2023年2月発表
URLを貼る

<調査サマリー>

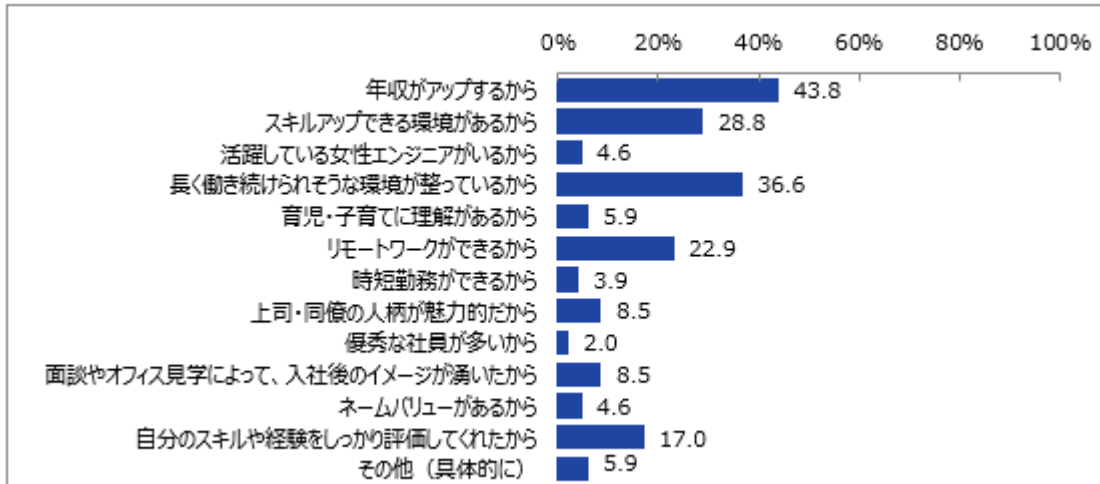
1. 女性エンジニアの内定承諾理由、約4割が「長く働き続けられそうだから」と回答
2. 企業に求める福利厚生、1位は「リモートワーク制度」
3. 7割以上の女性エンジニアが「家庭と仕事を両立し、働きたい」と回答

①女性エンジニアの内定承諾理由、全体の約4割が「長く働き続けられそうだから」と回答

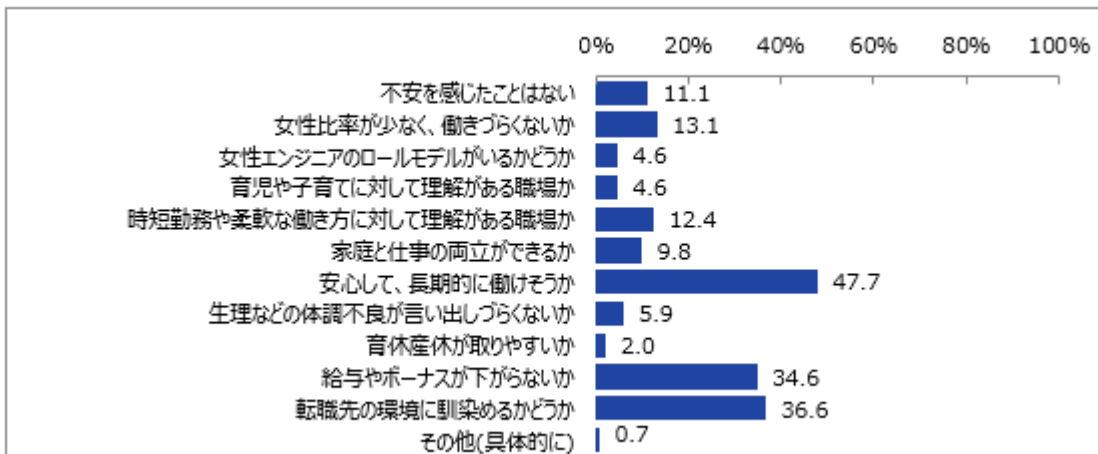
女性エンジニアの転職活動における内定承諾理由の1位は「年収がアップするから(43.8%)」となり、2位は「長く働き続けられそうだから(36.6%)」となりました。自身の技術スキルの向上よりも、収入アップや長く働き続けられる環境を求めて転職活動をする人が多いようです。※複数回答

女性エンジニアが入社前に感じた不安で最も多かったのは、「安心して長期的に働けそうか(47.7%)」ということが分かりました。ついで、「転職先の環境に馴染めるかどうか(36.6%)」、「給与やボーナスが下がらないか(36.4%)」と続きます。結婚や出産などのライフイベントに対する周囲の理解や待遇面など、長く働ける環境があるかどうかを気にしている女性が多いようです。※複数回答

棒グラフ①内定承諾の決め手(複数回答)



棒グラフ②直近の転職について、入社前に感じた不安(複数回答)



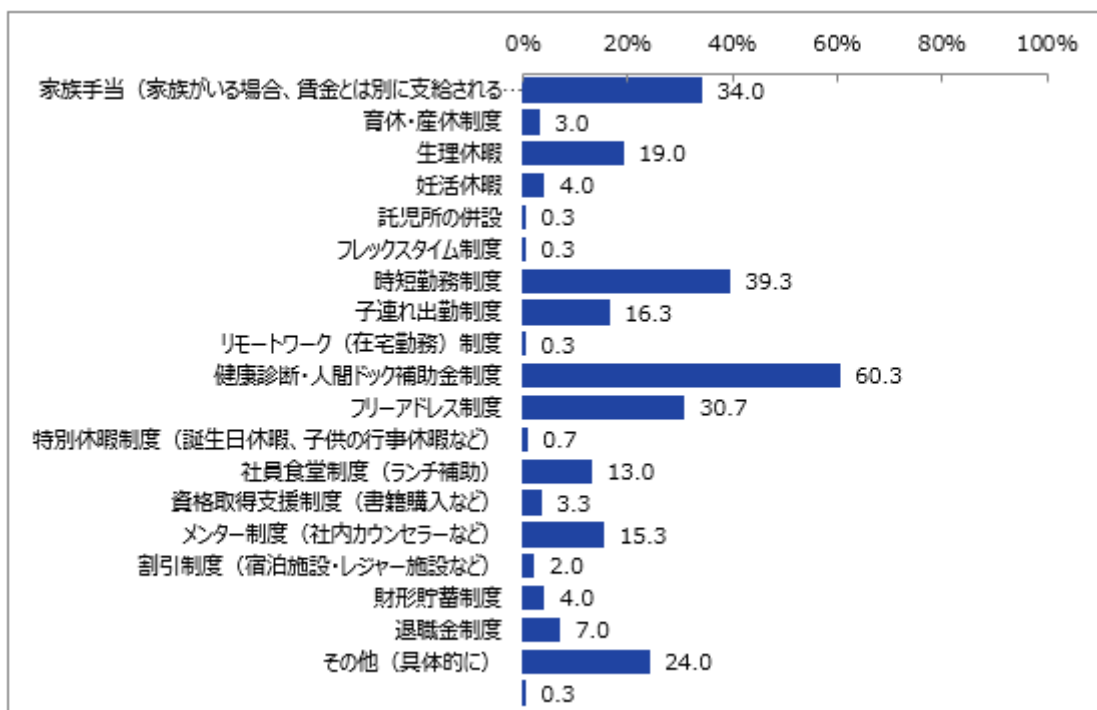
②企業に求める福利厚生、1位は「リモートワーク制度」

女性エンジニアが転職先に求める福利厚生で最も多かったのは、「リモートワーク(在宅勤務)制度(60.3%)」となり、ついで「フレックスタイム制度(39.3%)」「家賃手当(34.0%)」と続きます。※複数回答

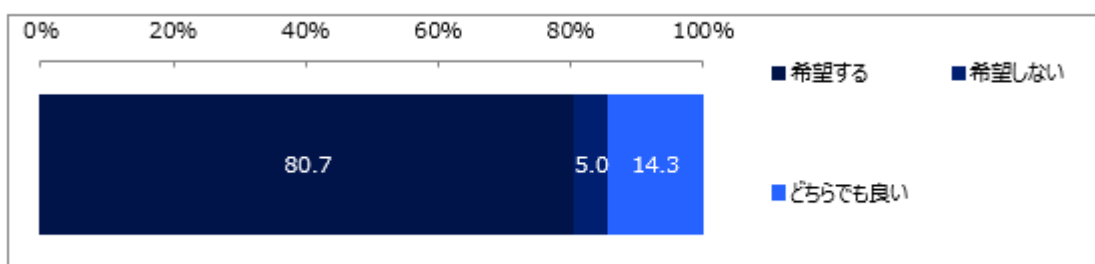
リモートワークを希望する人は、全体の80.7%という結果になりました。リモートワークの希望頻度で最も多かったのは、「週5日以上リモート(55.4%)」となり、半数以上がフルリモートできる環境を求めていることが読み取れます。ついで、「週3日リモート(17.8%)」「週4日リモート(17.4%)」となり、女性エンジニアのほとんどが週3以上のリモート勤務を希望していることが明らかになりました。

エンジニアの採用強化を狙う企業は、フルリモートの導入やリモート勤務日数を増やすなど、対策をする必要がありそうです。

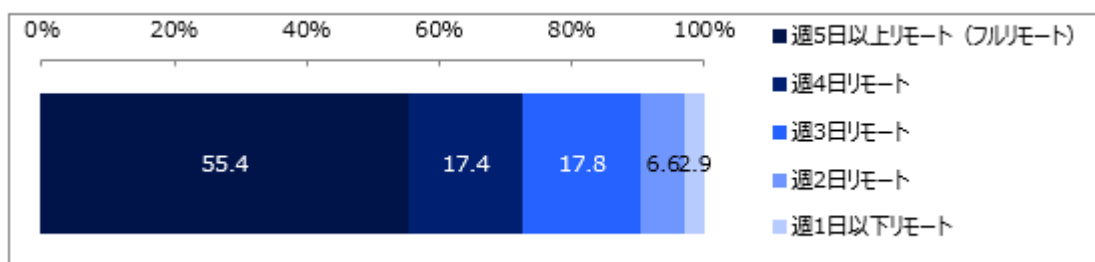
棒グラフ③転職先に求める福利厚生(複数回答)



円グラフ④リモートワークを希望するか



円グラフ⑤リモートワークに関して、どのくらいの頻度を希望するか

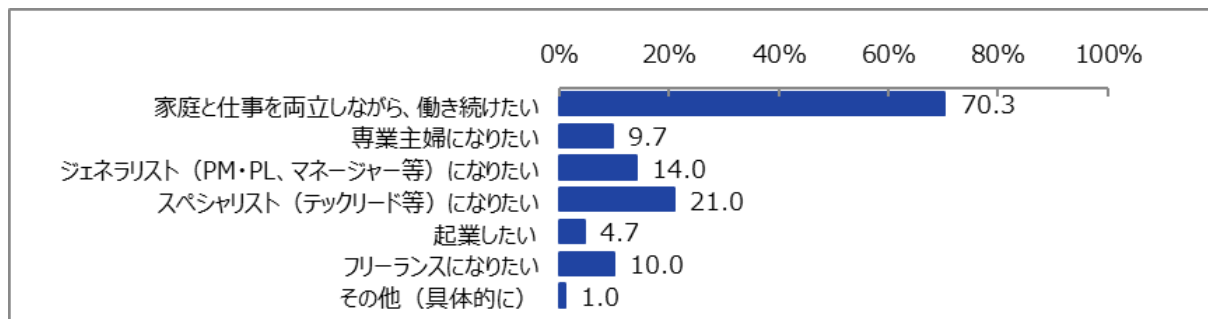


③7割以上の女性エンジニアが、「家庭と仕事を両立し、働き続けたい」と回答

女性エンジニアが選ぶ理想のキャリアプランで最も多かったのは、「家庭と仕事を両立しながら、働き続けたい(70.3%)」でした。一方で、最も回答が少なかったのは「専業主婦になりたい(9.7%)」となり、結婚や出産を経験した後も仕事を続けたいと考えている人が多いことが分かります。
※複数回答

エンジニアの採用強化を図る企業は、リモートワークやフルフレックスなどの柔軟に働ける環境づくりが求められるでしょう。柔軟な働き方以外にも、性別によって仕事内容やポジションに差異がなく、裁量のある仕事を任せることなどが、女性エンジニアの長期就業に繋がるのではないのでしょうか。

棒グラフ⑥理想のキャリアプランについて



<レバテックキャリア事業責任者からの一言>

今回の調査結果から、7割以上の女性エンジニアが「家庭と仕事を両立し、働き続けたい」と考えていることが明らかとなりました。福利厚生として、リモートワークやフレックスタイム制度を希望する人も多く、女性エンジニアの転職においては「長期的に働けそうか」という観点が重要視されているようです。

2021年に改正された「育児介護休業法」や2022年10月に開始した「産後パパ育休」制度などにより、男性の育休取得率は年々高まっているものの、依然として低い現状があります。エンジニア採用を強化する企業は、男女ともに産休育休を取りやすい仕組みづくりや、育休復帰後も仕事で活躍できる環境づくりによって、エンジニアが長期的に働ける環境を整えていく必要があるのではないのでしょうか。

エンジニアの採用強化を図る企業は、リモートワークやフルフレックスなど家庭と両立できるような柔軟な働き方に加え、産休育休復帰後も長期的に仕事で活躍できる環境づくりが採用成功への鍵となっていくでしょう。

<調査概要>

調査対象: 女性エンジニア300名

調査年月:2023年1月11日～2023年1月13日

調査方法:Webアンケート調査

有効回答数:300名

調査主体:レバテック株式会社

実査委託先:楽天インサイト株式会社

レバテック株式会社

レバテック株式会社では、「IT業界のエンジニア・クリエイターの人生に寄り添う」をミッションに掲げ、Web・IT業界のエンジニアと企業を繋ぐSES(システム・エンジニアリング・サービス)事業を展開しています。現在は業界最大手のフリーランスエンジニア専門エージェント「レバテックフリーランス」ほか、転職エージェント「レバテックキャリア」など、エンジニア・クリエイターのキャリアアップのための様々なサービスを提供。累計登録者は30万人を超えます。



▽「レバテックフリーランス」フリーランスエンジニア専門エージェント

<https://freelance.levtech.jp/>

▽「レバテッククリエイター」フリーランスクリエイター専門エージェント

<https://creator.levtech.jp/>

▽「レバテックダイレクト」ITエンジニア・クリエイター専門求人サイト

<https://levtech-direct.jp/>

▽「レバテックキャリア」エンジニア/クリエイター専門の転職支援

<https://career.levtech.jp/>

▽「レバテックルーキー」エンジニアに特化した新卒向け就職支援エージェント

<https://rookie.levtech.jp/>

▽「レバテックカレッジ」大学生・大学院生対象エンジニア就活特化のプログラミングスクール

<https://rookie.levtech.jp/college/>

Leverages Group(<https://leverages.jp/>)

本社所在地:東京都渋谷区渋谷2-24-12 渋谷スクランブルスクエア24階 25階

代表取締役: 岩槻 知秀

資本金 : 5,000万円

設立 : 2005年4月

事業内容 : 自社メディア事業、人材関連事業、システムエンジニアリング事業、M&Aコンサルティング事業、ASP、SaaS、クラウド関連事業

社会の課題を解決し関係者全員の幸福を追求し続けることをミッションに、インターネットメディア・人材・システムエンジニアリング・M&A・不動産の領域で国や業界をまたいだ問題解決を行なっています。2005年に創業以来、黒字経営を継続し2021年度は年商649億を突破しました。各分野のスペシャリストが集うオールインハウスの組織構成と、業界を絞らないポートフォリオ経営で、時代を代表するグローバル企業を目指します。

本リリースに関する報道関係のお問い合わせ
レバレッジズ株式会社 広報部
TEL: 03-5774-2900 MAIL: pr@leverages.jp